

令和2年 4月23日

(公財)東京都サッカー協会 東京都少年サッカー連盟
第11ブロックチーム代表者・保護者各位

(公財)東京都サッカー協会 東京都少年サッカー連盟
第11ブロック委員長 吉川 正一郎
同技術指導部 草野 篤
<公印省略>

令和2年度 第7地域TC・第11ブロックTC活動について

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に罹患された方々におかれましては、お見舞い申し上げますとともに、感染症の治療と拡大防止に全力を注いでおられます多くの医療従事者の皆様に心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス対応の特別措置法に基づき緊急事態宣言が7都府県に発令され、その期間はおおよそ一か月間が想定されています。学校の休校・部活動の停止といった状態も既に2月末より約2ヶ月に及び、それらは5月の連休明けまで継続されることが決まっています。また、各連盟の公式戦やリーグ戦等も中止または延期が決定されています。

つきましては、このような教育現場及びサッカー環境の現状を踏まえた上で、今年度のトレセン活動の開始に向けて、現時点における考え方を下記にお伝えしたいと思います。

また、お手数ではございますが、各チーム代表の皆様には、該当選手への連絡をお願いいたします。

【東京都・地域トレセン活動開始に向けての判断基準】

- ① 全ての人の命と健康が保障される社会の回復
- ② 学校の再開・各チームの活動再開等、安心・安全な日常の回復
- ③ 各連盟の公式戦及びリーグ戦等の再開等、サッカー環境の正常化

上記を判断の基準として、トレセン活動開始については以下の様に考えたいと思います。

1. 国が発令した緊急事態措置期間が解除されるまでは開始しない。
2. 学校が再開した上で、部活動等のチーム活動が正常に行われるようになるまでは開始しない。
3. 各連盟の公式戦及びリーグ戦等が正常に実施されるまでは開始しない。

以上の様に、学校や各チームの活動が再開され、各連盟の公式戦等が実施される以前に、ましてや人々の命や健康が保障され安心・安全な日常が回復する以前に、トレセン活動がそれらに先行し開始されるということは絶対にあってはならないと考えます。

【現時点での東京都・地域トレセン活動開始の目途】

前述の判断基準をもとに、トレセン活動の開始時期及び付随する事項について、以下の様に示したいと思っております。あくまでも現在での予定で、今後の状況の変化によっては変更があることをご承知おきください。

《U-12》

少年連盟は、主催する行事・公式戦等の自粛を6月末日までとすることを決定しています。よって、**U-12 全ての東京都・地域トレセン・ブロックトレセンは、7月以降に活動開始**と致します。

* 地域トレセンから東京都トレセンへの推薦等について

先ず、地域トレセン（選考会）を7月に開催し、東京都トレセンへの推薦選手を決めることになると思っております。その結果として、**東京都トレセンは8月以降に活動開始**になります。

但し、地域トレセンから東京都トレセンへ推薦する選手については、地域トレセン（選考会）を経ず、地域または連盟から事前に推薦選手を選出してもらい、東京都トレセンも7月活動開始の案もあります。その件については、もう少し時間をかけて関係する皆様と詰めていきたいと考えています。

* 11ブロックトレセンについて

第1回目を以下の日程で実施の予定です。

7月15日（水）19：00～21：00 @小野路公園グラウンド

その他詳細につきましては、別途ご連絡いたします。

《お問い合わせ先》

（公財）東京都サッカー協会 東京都少年サッカー連盟 第11ブロック技術指導部

担当：草野 篤（くさの あつし） TEL&FAX：042（370）5733

携帯電話：090-8301-4894 メール：tech@11b.tokyo